

1. 事業評価説明シート

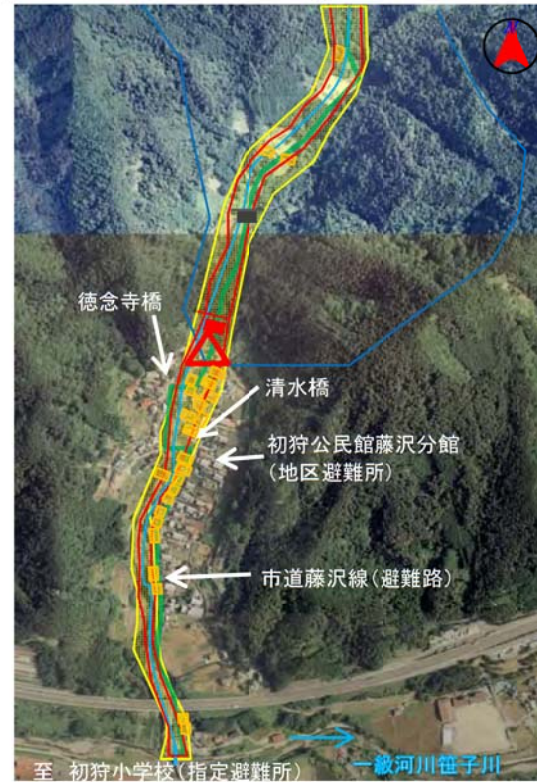
事業名	砂防事業 [通常砂防事業(国補)]	事業箇所	大月市初狩町下初狩	地区名	藤沢川(ふじさわがわ)	事業主体	山梨県																					
<p><b>(1) 事業概要</b></p> <p><b>①課題・背景</b>  藤沢川は大月市初狩町下初狩地内に位置する流域面積2.3km<sup>2</sup>の土石流危険渓流である。近年の台風により溪岸が浸食され、河床には不安定土砂や転石が多く堆積している。流域上部には崩壊地などもあり、今後の豪雨により土石流が発生した場合は下流に甚大な被害を与えることが懸念されている。  保全対象には人家以外にも避難路(市道)があり土石流が発生した場合は集落が孤立化する可能性がある。また、現況整備率も12%弱と小さいため優先度は高いといえる。流域内には治山施設、砂防施設とも少なく土石流を抑止する砂防堰堤を早急に設置し、土砂災害を未然に防止する必要がある。(整備率12%→100%)</p> <p><b>②整備目標・効果</b>  <b>□主要目標</b> ○土石流被害の防止  ・過去の被害実績、緊急度、災害発生の危険度：12点≥10点以上※  ・被害軽減額：3,593百万円/戸≥340百万円以上※ ※評価基準値  ・災害時重要公共施設：なし  ・保全対象(人家32戸、重要公共施設：市道藤沢線 L=1,568m(避難路)、橋梁2基)</p> <p><b>□副次目標</b> —  <b>□副次効果</b> —</p>				<p><b>(3) 事業の妥当性評価</b> 妥当・妥当でない</p> <p><b>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)</b> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>  砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当。</p> <p><b>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)</b> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>  砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当。</p> <p><b>③経済妥当性</b> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>  費用便益費 便益(B)/費用(C)=8.8&gt;1.0  ・便益(B)=2,020百万円、・費用(C)=230百万円</p> <p><b>④事業実施・規模の妥当性</b> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>  流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である。</p> <p><b>⑤整備手法の有効性</b> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>  土石流対策として、砂防堰堤の設置が最も効果的である。</p> <p><b>⑥環境負荷への配慮</b> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>  掘削法面等に緑化等を行い環境負荷に配慮する。</p> <p><b>⑦事業計画の熟度</b> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>  地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている。</p> <p>総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p>																								
<p><b>(2) 整備内容と整備量</b></p> <p><b>①整備内容</b>  砂防堰堤(不透過型) 1基 H=14.5m L=35.0m  砂防堰堤(透過型) 1基 H=12.5m L=45.0m</p> <p><b>②整備期間</b> 平成26年度～平成32年度</p> <p><b>③総事業費</b> 約260百万円(国費130百万円(5/10)県費130百万円(5/10))</p> <p><b>④全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</b></p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>地形測量、地質調査、詳細設計</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>用地測量、用地取得、砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> </table> <p><b>⑤既整備内容・期間・事業費</b>  砂防堰堤 H=7.5m L=40m S47～S51 事業費35百万円</p>				平成26年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20百万円	平成27年度	用地測量、用地取得、砂防堰堤工事	40百万円	平成28年度	砂防堰堤工事	40百万円	平成29年度	砂防堰堤工事	40百万円	平成30年度	砂防堰堤工事	40百万円	平成31年度	砂防堰堤工事	40百万円	平成32年度	砂防堰堤工事	40百万円	<p><b>【事業位置図等】</b></p>			
平成26年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20百万円																										
平成27年度	用地測量、用地取得、砂防堰堤工事	40百万円																										
平成28年度	砂防堰堤工事	40百万円																										
平成29年度	砂防堰堤工事	40百万円																										
平成30年度	砂防堰堤工事	40百万円																										
平成31年度	砂防堰堤工事	40百万円																										
平成32年度	砂防堰堤工事	40百万円																										

2. 添付資料シート

流域概要図

省略

保全対象全域



< 凡 例 >

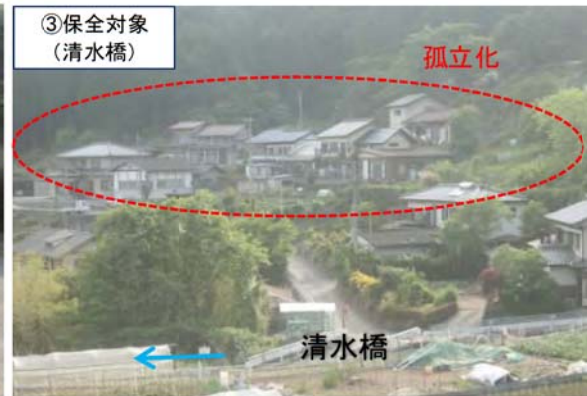
- 流域
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 写真撮影箇所
- 砂防堰堤(計画)
- 砂防堰堤(既設)
- 保全対象人家
- 保全対象道路(避難路)



④保全対象 (徳念寺橋)



③保全対象 (清水橋)



②避難路 (市道藤沢線)

